

最近の完成工事から

金沢市中心部の無電柱化推進事業について (都)寺町今町線(東山)の完成

石川県県央土木総合事務所

1 はじめに

金沢市東山周辺は、「東山ひがし」、「主計町」、「卯辰山麓」といった国の重要伝統的建造物群保存地区(重伝建地区)を有する歴史的・文化的に非常に重要な地域であり、県内有数の観光拠点です。

都市計画道路寺町今町線(国道359号)は、旧北国街道であるとともに、重伝建地区にも隣接していることから、歴史的な魅力を高めるとともに、歩行者の安全性と回遊性の向上を目的として、平成23年度より浅野川大橋から東山交差点までの280m区間の無電柱化事業に着手しました。

浅野川大橋から安江金箔工芸館までの130mについては、北陸新幹線金沢開業にあわせ平成27年3月に完成し、残る150mについては、平成29年3月に完成しました。



図 - 1 位置図



整備前



整備後

写真 - 1 完成写真

2 事業概要

路線名：都市計画道路寺町今町線

事業箇所：金沢市東山3丁目地内

延長：L=280m

幅員：W=15.5m

(車道2.75×4、歩道1.75×2)

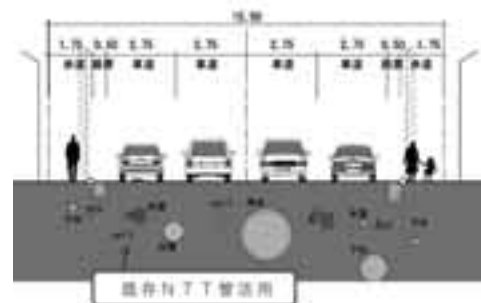


図 - 2 標準断面図

3 まちづくり協議会

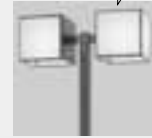
整備にあたっては、地元の「東山大通りまちづくり協議会」が主体となり、街灯や歩道のデザインなどの道路修景計画を取りまとめました。また、協議会は地域の更なる活性化のために地元小学校のPTAが主催する「金沢子ども竹灯り」に参画し、将来を担う子どもたちに、東山大通りの歴史や近年の動向を知ってもらう取り組み等を行っています。

道路修景計画



【街路照明灯】

東山のキムスコ()をイメージ



- ・シンプルなデザインとし、落ち着いた雰囲気を出し
- ・ガラス部分は地域の特性を活かしたデザイン
- ・光源のぎらつき緩和

キムスコ(木虫籠)
金沢の町家の特徴である格子の割付が細かい出格子を指す言葉

【歩道舗装】



洗い出し舗装

- ・沿道景観に調和するグレー系の色を使用
- ・無散水融雪設備の熱を伝えやすい材料

【無散水融雪設備】



・冬期でも安全安心な歩行空間を確保

整備効果の例



写真 - 2 竹堤灯を設置した様子



写真 - 3 東山大通りに関するクイズの実施

4 コスト縮減の取り組み(既存ストックの活用)

東山地区では、コストの縮減の取り組みとして、NTTの既存の未使用管を譲り受け、既存ストックを活用することで、電線管材料、掘削等の工事費の縮減を図っています。

5 おわりに

無電柱化は、本県が誇る歴史的・文化的な景観の保全や街並み景観の保全や近代的な都市景観の創出、防災力の向上、歩行環境の改善を図る上で、極めて有効な手段であると考えています。

平成28年度より、森山1丁目交差点までの260mについても、新たに事業に着手したところであり、今後とも、地元と連携を図りながら、整備促進に努めてまいります。

平成28年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.4

施工企業名：宮下・宮地・新出 特定JV

工事名 市道まがき線
道路整備（受託）工事
（（仮）まがきトンネル2工区）

工事分野 トンネル工事

施工場所 輪島市門前町百成大角間～門前町和田
地内

工事概要

施工延長 L=706.0m (No.166+16.0～No.202+2.0)

幅員 W=5.5(6.5)m

トンネル工 (NATM) L=706.0m

完成写真



和田側坑口 (No.202+2.0)

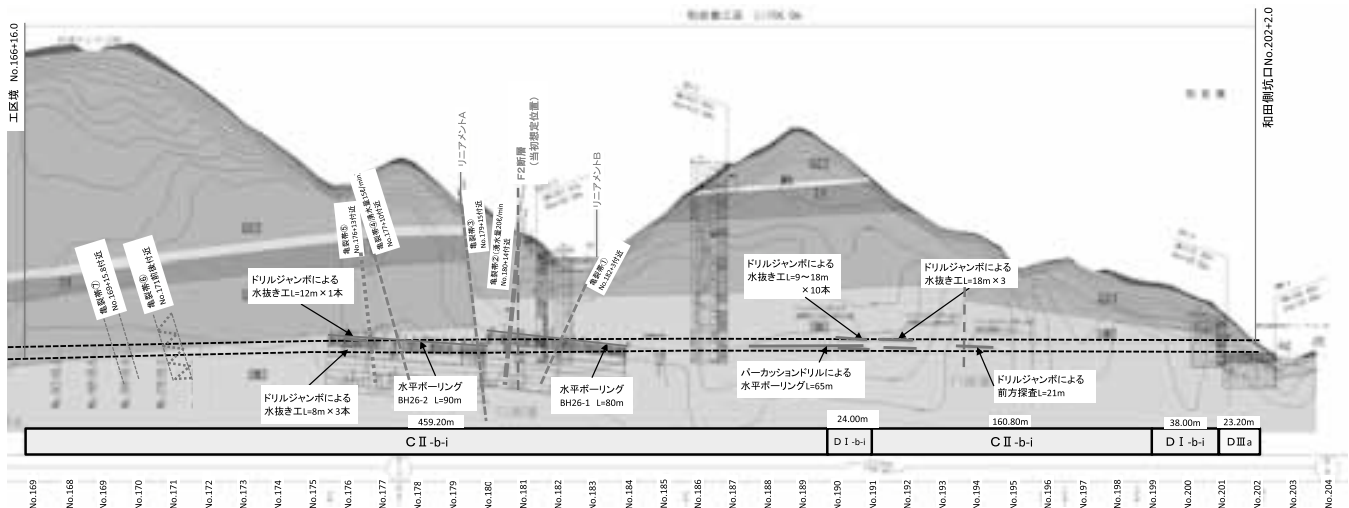
工期 平成25年10月3日～平成28年3月10日

推薦理由

本工事では、トンネル掘削時に懸念されていた断層において、ドリルジャンボによる前方探査を行うことで、事前の湧水対策を講じるなど、安全性の向上に努めた。また、トンネル覆工コンクリートにおいては、浸透型コンクリート養生剤を使用することや、坑口付近にバルーンゲート、工事区間内にはシートによる隔壁を設置し、内部の保温性を高めるなど、品質向上に努めた。また、地元住民などを対象にした見学会を実施し、工事全体のイメージアップにも努めた。



工区境 (No.166+16.0)～和田側坑口を望む



施工地質縦断面図



水平ボーリング前方探査



ドリルジャンボによる水抜き



地元中学生徒の現場見学会



工業高校生徒の現場見学会

現場代理人のコメント

現場代理人
岡田茂樹氏

この度、優良工事として県知事表彰を賜り大変光栄です。

これも発注者をはじめ、技術検討委員会の皆様のご指導、地元の工事に協力下さった関係各位の皆様のお陰だと心から厚く感謝とお礼を申し上げます。

本工事のトンネル部分が完成したことで、輪島市門前町大滝から和田を結ぶ市道まがき線の、全長7.3kmが全線通行できるようになり、地域住民からの喜びの声があがり、大変嬉しく思います。

本工事のトンネル掘削の問題点として、事前調査でF1及びF2断層の2つの断層が予見されていました。

ドリルジャンボや水平ボーリングによる前方探査を行ったことで、湧水の状態や岩質の乱れの程度を事前に知ることができ、ドリルジャンボによる水抜き等の湧水対策を講じながら安全に進めることができました。

2工区はほぼ均質な砂質泥岩で、当初懸念されていた断層部も亀裂帯で劣化の程度も少なかったことが幸いでした。

その結果、関連工事にも支障なく無事故で工期内に完成することができました。今後もこの現場で得た経験を生かし安全で、より良い施工ができるように努めていきたいと思っています。

また、工事期間中は地元での施工と言うこともあり、現場までのアクセスも良かったことから、地元区民をはじめ、多くの見学者が現場を訪れました。中でも地元中学校や工業高校の生徒さんに模型や図解でトンネルの構造や掘り方の説明をしたところ、大変関心を持ってくれました。

昨今の建設会社の若手技術者の不足の中、一人でも多く建設業界の道を選択してくれるきっかけとなれば大変嬉しく思います。

地元建設業界の景気

～建設業景況調査 石川県版 平成28年度第4回より～

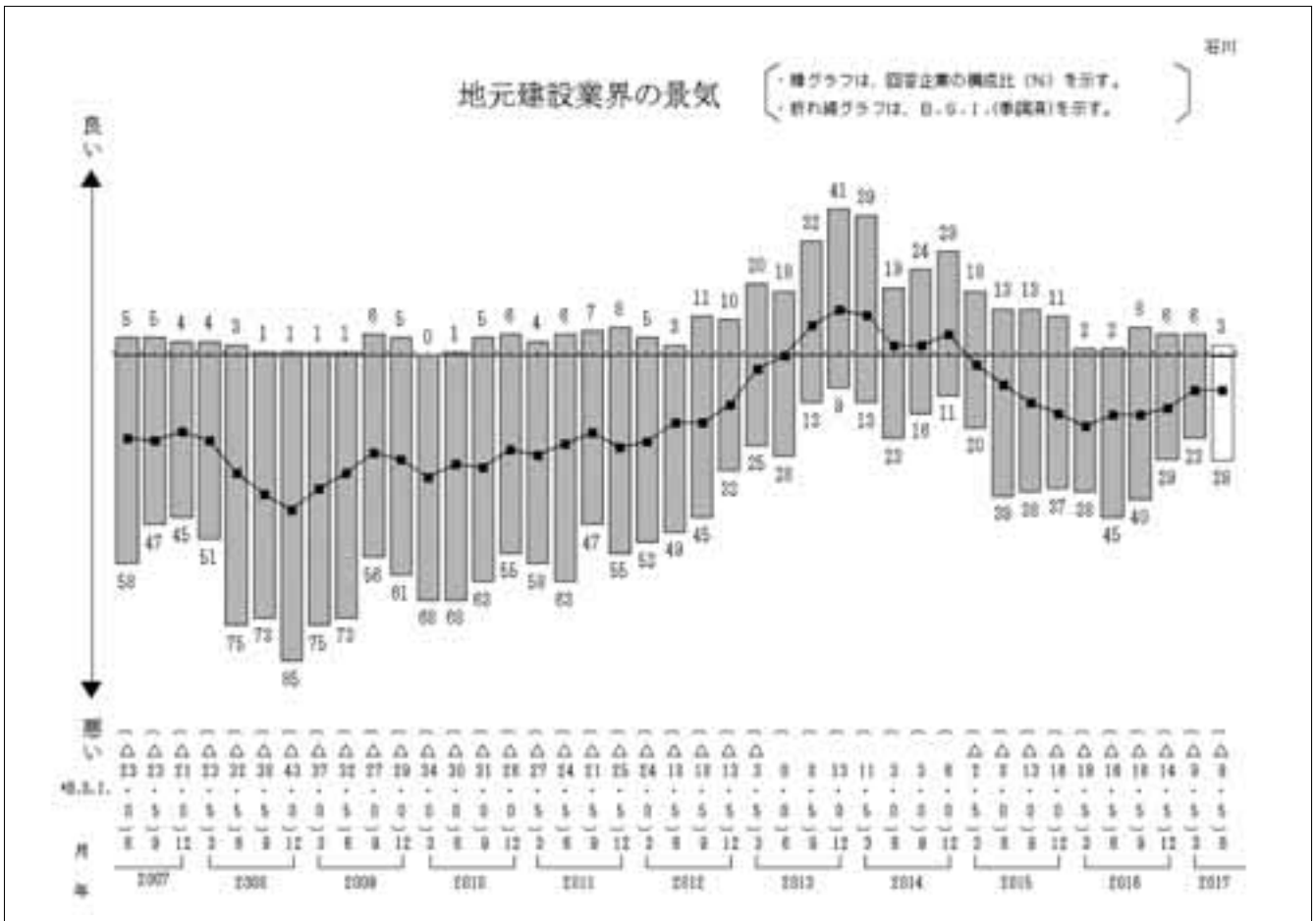
東日本建設業保証(株) 石川支店

今 期	悪い傾向が弱まっている。
	「悪い」の回答企業の構成比が「良い」を上回り、23%となっている。 B.S.I.では 9.5 (前期 14.5) となっており、悪い傾向が弱まっている。

「今期」:平成29年1月～3月 実績

来 期	悪い傾向が続く見通し。
	「悪い」の回答企業の構成比が「良い」を上回り、29%となっている。 B.S.I.では 9.5 (今期 9.5) となっており、悪い傾向が続く見通し。

「来期」:平成29年4月～6月 見通し



【B.S.I.の見方】

「B.S.I.」は、企業の意識調査の結果を数値化したものです。

すべての企業が「良い」と見ているときは50、その逆はマイナス50、すべてが「変わらず」と回答したときは0になります。

地区協会コーナー

「津幡ふるさと歴史館 れきしる」

河北郡市土建協同組合

「河北郡市土建協同組合」よりほど近い場所に昨年4月に会館された「津幡ふるさと歴史館 れきしる」が、1周年となりました。この「れきしる」は「加賀・能登・越中」の三叉路を望む「津幡城跡（旧津幡小学校跡地）」に位置しており、古代から現在に至るまで県内で「交通の要所」と位置付けられてきた「津幡町の文化財と記録」を紹介している施設です。入館すると、まず最初は、津幡町の「縄文弥生時代」の遺物を紹介しながらその時代の人々の暮らしに迫ります。次に進みますと、「国の指定史跡」となった、「津幡町加茂遺跡」より出土された「日本最古のお触書」「加賀郡勝示札」の出土状況に出会います。



また、「加賀郡勝示札」が掲示されていたであろう風景が再現しており、「質素儉約しながら農業に勤しむように」といった大変厳しい文面とともに、その情報伝達方法が見どころとなっていました。更に進みますと、中世のクライマックス、津幡民ならば誰もが知る「倶利伽羅峠の戦い 火牛の計」の戦いの様子



の様子と当時の津幡有力者の遺跡が紹介されています。一番印象深かったのは、「江戸時代、昭和の戦後及び現在」の航空写真をジオラマに投影する「プロジェクションマッピング」でした。「江戸時代の地形」を見ると山の形は今と変わらないのに「海が隣接」していて「津幡町」の名前の由来も納得できます。また、個人的に感激したことは、「昭和40年代に撮影された「写真のトンネル」の中に当時の「河北郡土建組合」が現在の姿そのままに写っていました。津幡町の歴史がギュッと詰まった「れきしる」は、随所に「拡張現実AR」の技術を駆使された解説など、見どころが満載でした。ちなみに現在（4月末～5月期間）は、松尾芭蕉の三番目の弟子とされている、津幡町の偉大な俳人「河合見風展」も催されていますので、是非一度、津幡町「れきしる」まで足をお運び頂いてはいかがでしょうか。



「れきしる」は、随所に「拡張現実AR」の技術を駆使された解説など、見どころが満載でした。ちなみに現在（4月末～5月期間）は、松尾芭蕉の三番目の弟子とされている、津幡町の偉大な俳人「河合見風展」も催されていますので、是非一度、津幡町「れきしる」まで足をお運び頂いてはいかがでしょうか。

会員リレーコーナー

163 興南建設株式会社

(所在地：金沢市小立野3丁目7番14号)



社 章

当社の創業は、前身の南工務店時代を含めれば、約60年前に遡ります。興南建設(株)としてからもちょうど50年を経過したところであります。

大工であった父が在来工法の木造住宅会社として創業したものです。私が子供の頃は、家には見習い大工がおり、大工中心の会社に色んな職人さんも出入していたので、非常に活気がありました。「いい仕事をすりゃあ、また注文があったもんや」という父の言葉を思い出します。

そんな高度成長期の最中、お客様の要望がきっかけで、RC造・S造の商業施設や共同住宅の仕事も手掛けるようになり、現場監督のできる建築士を雇い入れ、会社も法人化しました。

当時の棟梁は、欄間や床柱・仏間の仕上げ材の選定、庭造りの相談にも応えていました。

仕事柄父は、木はもとより、庭石・骨董に興味を深くするようになったものと思います。

刀剣や甲冑も好きで、社章は兜を表しており、「勝って兜の緒を締めよ」と油断を戒める意を込めたものです。

私が入社して間もない昭和58年、社訓を作れと父に言われ、その人柄を念頭において作ったのが次のものです。

社 訓

- 一、信念を以って行動する
- 一、笑を以って前進する
- 一、和を以って建設する

まだ多少は好況さを感じた時期だったと思います。

しかし景況は下降し、私たちの建設業も低迷し、耐える時期が続いています。

人口減少時代にはいり、どんどん建てるのではなく、顧客の要望に合わせて改修をしていく時代になってきました。

一方、職人さんや現場の技術者も育っていないため、仕事のやり難さを感じるのは私だけではないと思います。

我社は、社員数人の小規模ではありますが、細かな補修工事や改修工事の数だけはあるので喜んでおります。

父と先人たちのお陰で、長いお付き合いのお客様に助けられ、今日に至っていると思います。

建物の耐用年数には、物理的耐用年数と社会的耐用年数があると思います。物理的よりもむしろ住まい方・社会のニーズ・設備の進歩といった社会的耐用年数が早く来てしまう程、変化の激しい今日です。

激動の中、「不易なるものは何か」を考えて、事に当たるべしと思っています。

これからも御贖員のお客様に感謝し、雨露を凌ぐという建物の原点を忘れず、父の言ういい仕事をしよう励んでまいります。

今回は三洋建設株式会社 代表取締役 尾本英臣さんにバトンをお渡ししますので、よろしくお願いいいたします。

(興南建設株式会社 代表取締役 南 芳則)

今月の「輝き！」さん

No. 26



南建設株式会社 半山靖博さん

業 種：土木部工事課
 経験年数：1年
 年 齢：19歳

羽咋郡志賀町高浜町の南建設株式会社の事務所に今月の輝きさんである半山さんをたずねました。

- 半山さんは、志賀町直海の出身で羽咋工業高校の土木を卒業し、入社して1年と伺いましたが、これまでどんな仕事を経験されましたか？
 最初の2か月は新入社員としての研修を受けました。その後、現社長が担当していた能越道輪島道路の現場に配置され、そこでICT工事を経験しました。能越道の工事も終わり現在、志賀町の米町川の橋梁工事に従事し、いろいろな工法を勉強しています。この一年を振り返ると、学校では土木の専門教育を受けたとはいえ解らぬことばかりで右往左往といった印象です。今は、先輩の指導を受け一生懸命頑張るのみと考えています。

- 南建設は土木、建築を主とする60名規模の会社と聞いていますが、この会社を選んだ動機を教えてください。
 高校のインターンシップで会社にお世話になったのがきっかけです。その時の印象がよく、また家からも近いこともありここでの就職を希望しました。

- 建設業を目指した動機、また実際に建設業に就業しどんなことを感じますか？
 小さい頃よりモノ作りが好きでした。また、親戚の人が建設業に勤めていたことも影響しています。建設

業は屋外での力仕事というイメージでしたが実際は知的で人間力が必要な仕事だと感じました。また、情報化施工を経験しイメージが一新しました。

- あなたの勤務形態、そして会社について教えてください。
 朝は午前8時現場出勤し、夕方5時で現場が終了します。その後現場事務所まで6時半ごろまで事務作業をして帰ります。天候に左右される仕事ですので休日が振り替わることもあります。会社は積極的に現場のIT化施工を導入して作業効率の向上を目指しているようです。

- 現在苦労していること、そしてあなたの当面の目標を教えてください。
 表現することが下手で人との対話が苦手です。会社が直営システムであり、日々のコミュニケーションが必要なので、早く克服したいと思っています。当面の目標は2級土木施工管理者の資格を取ることです。

- 普段のあなたを教えてください。
 羽咋市に友達がいるのですが、休日がなかなか合わないため、休みは家でゴロゴロしています。中学校、高校を通してソフトテニスをやっていたので、休日を利用してスポーツもやりたいと思っています。

- 建設現場の未来はどうなりますか？
 能越道で情報化施工を経験して思ったことですが、近い将来ロボット化、無人化してゆくように思います。また、この変化に対応できる技術者になりたいと思っています。

建設現場でのシステムの改革が始まり、従来の建設業のイメージが刷新されようとしています。その原動力は主人公のような若者の力だと感じました。



けんせつ一番星

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

協会だより

常任理事会の開催

4月3日(月)午後2時から石川県建設総合センター特別会議室において常任理事会を開催した。

冒頭吉光会長が、去る3月労務単価の引き上げがなされたことに触れるとともに、新年度を迎え改めてご挨拶を申し上げる旨述べた後、次の通り議事が進行した。

1. 平成29年度県予算の概要について
2. 最低制限価格の算定方法の改定について
3. 退会者(株)越後建設・羽咋都市建設業協会所属)について
4. 建設業をめぐる最近の話題について
5. 地区協会からの報告について
6. 今後の行事予定について
7. 会員受注高調べについて



平成29年度知事表敬

4月12日(水)午前10時から吉光会長、小倉副会長、平櫻副会長、江口副会長、竹腰土木委員長、橋本建築委員長、高田広報・研修委員長、辻専務の8名で谷本知事を表敬訪問した。

吉光会長は新年度のあいさつと、3月からの労務単価引き上げや県当初予算における公共事業の積極的な対応、さらには4月1日からの最低制限価格の引き上げに対し感謝の意を伝えた。

懇談では、今後の石川のインフラ整備の展望や、今年の高校受験では工業高校の建設系学科の希望者が多かったなど業界環境も少しずつ改善しつつあることを話し合った。

知事表敬の後、中西副知事、竹中副知事、土木部長(他土木部幹部)、農林水産部長(他農林水産幹部)への新年度挨拶回りを行った。



平成29年春の人事異動に伴う新任挨拶

本年4月1日付けで国土交通省北陸地方整備局建政部長に着任の牧野浩志氏が4月10日に、また同じく4月1日付けで石川県土木部長に着任の山岸 勇氏、技監着任松田洋一郎氏、参事着任板谷英治氏、次長着任島山邦夫氏が4月3日にそれぞれ随行の方と共に県建設業協会を訪問され新任の挨拶が行われました。

県協会では、会長及び副会長以下、各委員会の委員長他、事務局役員等が出迎え新任の挨拶を受けたほか、地域の実情や当面する問題点等を中心に和やかな懇談が行われました。



写真1 牧野浩志建政部長(正面右端)



写真2 山岸 勇土木部長(正面中央)、松田洋一郎技監(正面左から2人目)、板谷英治参事(正面右から2人目)

委員会の開催

総務企画委員会

委員会の開催

総務企画委員会（委員長 鶴山庄市）は、4月19日（水）午後1時30分から石川県建設総合センター会議室において、委員会を開催。

鶴山委員長挨拶の後、辻専務進行により、議題1の石川県建設業協会グループウエア導入の経緯・目的について、高田広報・研修委員長より説明があり、続いて、（株）アイサスの橘氏から、グループウエアの概要について説明があった。

その後、意見交換を実施、各委員からの意見を踏まえ、協会として導入に向け進めることで了解した。今後、地区ごとに県協会会員に説明会を開催する旨の了解も得て、委員会を閉会した。



土木委員会

役員会の開催

土木委員会（委員長 竹腰勇ノ介）は、第1回全体会議の議事内容の審議及び各地区協会（土木委員会・部会など）との意見交換会を行うため、去る4月24日（月）に石川県建設総合センターにおいて役員会を開催した。会議では、冒頭竹腰委員長の挨拶の後、下記の各議題について審議や情報提供などを行い、散会した。

審議事項

1. 第1回全体会議について
 - 1) 開催日時・会場について
 - 2) 講演依頼（国交省・県土木部）について
 - 3) 会議資料について
 - 平成28年度の活動報告及び決算報告
 - 平成29年度の活動計画（案）
 - ・現場見学会及び研修会の合同視察先
 - ・活動計画（案）
 - 平成29年度の予算（案）について
2. 各地区協会との意見交換会について
3. 最近の話題（情報提供）について



広報・研修委員会

企画部会の開催

企画部会（部会長 高田直人）は、4月21日（金）石川県建設総合センター403会議室において部会を開催した。冒頭高田部会長が「新入社員研修も増加傾向となってきたことは喜ばしい、昨年度より試行のグループウエアも協会全体に普及を図ってゆかねばならない。」と本年度の抱負を述べた。引き続き次の通り議題の審議・報告が行われた。

- 1 協会報5月号の編集計画について
 - 2 研修所からのお知らせ
 - ・平成28年度研修所事業実績及び平成29年度研修所事業計画について
 - ・平成29年度新入社員研修の実施結果について
 - ・平成29年度1級土木施工（学科）受験準備講習及び第39回測量コンテストの実施予定について
- 最後に6月開催の委員会を6月21日（水）金沢方面で開催することとし閉会した。



建設技術研修所

・平成29年度新入社員研修の開催結果

当協会、(一社)金沢建設業協会、東日本建設業保証(株)の共催による平成29年度新入社員研修を4月10日(月)から13日(木)までの4日間の日程で実施した。

・開講式

4月10日(月)午前9時から石川県建設総合センター7階大ホールにて行われた開講式には、高田直人石川県建設業協会広報・研修委員長、長坂知通金沢建設業協会総務委員長、江川 浩東日本建設業保証(株)石川支店長から新入社員へ激励のご挨拶をいただいた。今年の受講者は77名(うち女性13名)と昨年を大きく上回る受講者数となった。



高田広報・研修委員長の挨拶

・講義

4月10日(月)の午前の講義は宮下克己石川県建設業協会建設技術研修所長が建設業の現状と役割等について、瀬戸裕子 and YUU代表・キャリアカウンセラーが社会人の基本・心構え、職業人に求められる条件、基本マナーの実際等について講義をした。午後からは瀬戸氏の指導でグループコミュニケーションの実習等が行われた。グループコミュニケーションの実習では受講者が10チームに分かれ、チームで計画を立ててタワー建設に挑んだ。受講者は制限時間内に決められた枚数の紙とテープを使いタワーを建設し強度と高さを競った。



瀬戸裕子氏の講義・実習

・自衛隊生活体験訓練

4月11日(火)から13日(木)の2泊3日の日程で行われ、26名(うち女性4名)が参加した。金沢市野田町の陸上自衛隊金沢駐屯地に入隊、自衛隊隊員の生活体験と、集団行動に関する基礎動作等を訓練した。13日未明には約20kmの夜間行進を行うなど、参加者にとっては厳しくかつ貴重な体験となった。



陸上自衛隊金沢駐屯地にて参加者26名

不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
損保ジャパン日本興亜保険サービス株式会社

TEL 076 - 231 - 7787

FAX 076 - 231 - 7766

〒920 - 0919 金沢市南町5 - 20

中屋三井ビル2F

・「無人航空機(UAV)の活用について」の講習会の開催

無人航空機(UAV)の活用についての講習を下記の通り開催した。

講習には建設業協会会員企業の経営幹部、工事管理・責任者110名が参加した。冒頭、高田直人広報・研修委員長が「皆さんは、これから現場でドローンをどう扱っていくか悩まれていると思う。今日の講習を意義あるものにして、会社での取り組みを検討していただきたい。」と挨拶した。

この後、株式会社シーティーエスの小林 光氏より、無人航空機(UAV)の活用についてとして、i-Constructionの測量、運用上の留意点、機種選定時の留意点、安全運用の為のポイントについて解説した。

アンケートではほとんどの受講者から「大変参考になった。」「とても分かりやすい内容、説明、冊子だった。」などと好評価をいただき大変有意義な講習となった。

記

日 時 平成29年4月25日(火) 13:00～16:30
場 所 石川県建設総合センター 7階大ホール
講 師 小林 光 氏
受講人数 110名



高田直人広報・研修委員長の挨拶



小林 光氏による講習

・「1級土木施工管理技術検定試験(学科)受験準備講習」の開催案内

1級土木施工管理技術検定試験(学科)受験準備講習が下記日程にて開催決定しましたのでご案内いたします。

1級土木施工管理技術検定試験(学科)受験準備講習日程

日	時	科目	講師	勤務先
5月11日(木)	9:30～12:30	一般土木	清水芳典	技術士、一級土木施工管理技士
	13:30～16:30	一般土木		
5月17日(水)	9:30～12:30	建設機械	清水芳典	技術士、一級土木施工管理技士
	13:30～16:30	施工計画	大深伸尚	アルスコンサルタンツ(株)社長
5月24日(水)	9:30～12:30	工程管理	森 光明	森技術士・安全コンサルタント事務所
	13:30～16:30	安全管理		
5月31日(水)	9:30～12:30	法 規	森 光明	森技術士・安全コンサルタント事務所
	13:30～16:30	品質管理	谷口克也	北川ヒューテック(株)技術研究所 所長
6月5日(月)	9:30～16:30	演習問題 一般土木	森 光明	森技術士・安全コンサルタント事務所

開催場所は石川県建設総合センターです。

この講習は「建設労働者確保育成助成金」対象講習です。

講習に関するお問い合わせは

(一社)石川県建設業協会 建設技術研修所 担当：本多

TEL:(076)242 1161 FAX:(076)241 9258

メールアドレス:honda@ishikenkyo.or.jp までお願いします。

・第39回測量コンテストの開催（ご案内）

第39回測量コンテストを、下記の要項により開催します。本年も開催場所は、昨年と同じ「奥卯辰山健民公園」とします。多数の方々に参加されますようご案内申し上げます。また、本年も各地区協会代表による団体戦を行いますので各地区協会には代表チームの選定をお願いいたします。なお、このコンテストは、CPD・CPDS（4ユニット）対象予定です。

開催要項

名称	第39回（平成29年度）測量コンテスト
目的	測量の基礎技術について競い合い、技術の向上を目指すとともに会員相互の親睦をはかる。
主催	一般社団法人石川県建設業協会
共催	一般社団法人石川県測量設計業協会（講師・指導・審査の担当） 石川県土木施工管理技士会
開催日時	平成29年6月1日（木）午前9時～午後2時（小雨決行） 雨天の場合6月2日（金）に順延します。
開催場所	奥卯辰山健民公園（金沢市若松町ア32 TEL：（076）264 0395）
競技区分	

競技区分	競技種目	参加チーム数
各地区協会代表による団体戦	水準測量	9チーム （各地区協会1チーム）
企業チームによる個人戦	水準測量	約20チーム
	トラバース測量	10チーム

トラバース測量は先着10チームで締め切ります。

締切日	5月15日（月）
申し込み	（一社）石川県建設業協会 建設技術研修所 担当：本多 TEL：（076）242 1161 FAX：（076）241 9258 E-mail：honda@ishikenkyo.or.jp

石川県土木施工管理技士会だより

正副会長会議の開催

石川県土木施工管理技士会（会長 江口介一）は、平成29年度の正副会長会議（第1回）を去る4月10日（月）に石川県建設総合センターで開催した。会議は、下記の議題について審議を行った。

審議内容

平成28年度事業報告及び収支決算について

- ・諸会議の開催状況、会員数、事業活動状況について内容を確認し了承した。
- ・収入及び支出内容が適正であることを確認した。

平成29年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

- ・事業計画については、事務局提案で実施することを確認し了承した。予算については、経費削減に努めながら活動を行うこととし、活動内容と支出予算を一部修正した。

「役員会」及び「総会・講演会」の日程について

1）役員会日程について

第1回役員会を5月16日（火）に「ホテル日航金沢」で開催することとした。

2）総会・講演会日程について

「石川県土木施工管理技士会総会・講演会」を6月7日（水）13時30分から石川県地場産業振興センターで開催することとした。

業界時報

No.	標題、発出機関・発出番号・発出年月日、アドレス
1	<p>自転車利用者に対するルール遵守徹底のための広報キャンペーン等への協力について（依頼） 内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付参事官（交通安全政策担当）【府政共生第360号・平成29年4月17日】 サイクルマナーアップ強化月間の実施について（依頼） 石川県交通安全推進協議会長石川県知事【生安第104号・平成29年4月19日】 なお上記については、下記協会ホームページに掲載しています。 http://www.ishikenkyo.or.jp/</p>
2	<p>鉄骨加工業者との取引条件の改善に向けた取組について（要請） 経済産業省製造産業局長、国土交通省土地・建設産業局長【20170323制局第4号、国土建推第36号・平成29年3月29日】 http://kamokenkyo.or.jp/h290419torikumi.pdf</p>
3	<p>橋梁保全工事の発注方法について 大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長【事務連絡・平成29年3月28日】 https://drive.google.com/file/d/0BxhTtPbC1IDkLTdBQVZod2dwN0k/view</p>
4	<p>建設業法令遵守ガイドラインの一部改正について 国土交通省土地・建設産業局建設業課長【国土建推第39号・平成29年3月29日】 http://www.tomiken.or.jp/wp/wp-content/uploads/2017/04/153369134750329dfa099e6739edb5a6.pdf http://www.tomiken.or.jp/wp/wp-content/uploads/2017/04/d96dfcf615f73791103fb8881256b723.pdf http://www.tomiken.or.jp/wp/wp-content/uploads/2017/04/3dae4f44216db6b9f342e1386aa6c7f6.pdf</p>
5	<p>公共工事の前金払い及びその特例の取扱いについて（通知） 国土交通省土地・建設産業局建設業課長【国土建第504号・平成29年3月31日】 http://kamokenkyo.or.jp/h290418kouji.pdf</p>
6	<p>平成29年度全国安全週間の実施に伴う協力依頼について 厚生労働省事務次官【厚生労働省発基安0331第2号・平成29年3月31日】 http://www.tomiken.or.jp/wp/wp-content/uploads/2017/04/3b6407e252b580437a9e141dd243810d.pdf</p>
7	<p>建築物等の解体等の作業での労働者の石綿ばく露防止の実施について 厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課長【基安化発0403第2号・平成29年4月3日】 石川労働局労働基準部長【石労基発0411第3号・平成29年4月11日】 http://www.hyogos.johas.go.jp/sanpo/wp-content/uploads/2017/04/0403dai2gou.pdf</p>
8	<p>平成29年度の建設業における安全衛生対策の推進に係る協力要請について 厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課長、同労働衛生課長、同化学物質対策課長【基安安発0313第3号、基安労発0313第4号、基安化発0313第3号・平成29年3月13日】 石川労働局労働基準部長【石労基発0411第2号・平成29年4月11日】 通達の宛名は全建ではありませんが通達内容は同じです。 http://www.jcmanet.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/1bd6d0dae492e1bd68842f712512bd60.pdf</p>
9	<p>平成29年賃金構造基本統計調査の実施についての協力依頼について 厚生労働省賃金福祉統計官【政統賃発0419第1号・平成29年4月19日】 http://www.tomiken.or.jp/wp/wp-content/uploads/2017/04/0713c4edbd0b9839da2bcdb4f16141c6.pdf</p>
10	<p>粉じん障害防止規則及びじん肺法施行規則の一部を改正する省令の施行について 厚生労働省労働基準局長【基発0411第7号・平成29年4月11日】 http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T170417K0010.pdf</p>
11	<p>「廃棄物処理に関する排出事業者責任の徹底について（通知）」の発出について 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課【事務連絡・平成29年3月27日】 通達の宛名は全建ではありませんが通達内容は同じです。 http://www.jwma-tokyo.or.jp/asp/info/html/20170321_haitai.htm</p>

No.	標題、発出機関・発出番号・発出年月日、アドレス
12	建設工事従事者の安全及び健康の確保の推進に関する法律の施行について 石川労働局長【石労発0405号第6号・平成29年4月5日】 http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T170321K0010.pdf
13	土木部発注工事に係る土木工事積算基準等の改定について 石川県土木部長【監第2555号・平成29年3月30日】 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/gijyutsu/documents/h2904kansetsuhi.pdf
14	石川県農林水産部建設工事総合評価方式試行運用基準の一部改正について 石川県農林水産部長【農政第3509号・平成29年3月27日】 なお上記については、下記協会ホームページに掲載しています。 http://www.ishikenkyo.or.jp/
15	建設工事に係る業務委託における最低制限価格の算定方法の改正について（通知） 石川県農林水産部長【農政第3811号・平成29年3月28日】 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/nousei/gijyutu/documents/h290401saiteiseigennitaku.pdf
16	平成29年度における農林水産部発注工事の前金払の特例措置に係る取扱いについて （通知） 石川県農林水産部長【農政第169号・平成29年4月7日】 なお上記については、下記協会ホームページに掲載しています。 http://www.ishikenkyo.or.jp/
17	平成29年度「建設工事の施工上の工夫・改善、事業提案事例」の募集について （一社）全国建設業協会【全建事発第4号・平成29年4月6日】 http://www.token.or.jp/kouhou/201704_29_3/data_06.pdf
18	労働安全衛生法に基づく「移動式クレーン運転士安全衛生教育」受講済者の優先使用 について （一社）全国クレーン建設業協会【全ク協発第1号・平成29年4月1日】 https://drive.google.com/file/d/0BxhTtPbC1IDkVWVJMUhnbVpWb00/view

本表の業界時報は、協会員の方々には毎月 URL リストでメール配信を行っています。

平成29年度クールビズの実施について ～5月1日から10月31日までの間～

環境省では、今年の夏も地球温暖化対策及び節電への取組が重要であるとし、クールビズ（COOL BIZ）期間を5月1日から9月30日と定め、オフィス等での冷房温度を28 とするなど、各産業界にも積極的な取組を呼び掛けるとともに、10月においても暑い日には適正な室温管理と自主的な軽装や取組を引き続き呼びかけることとしています。

こうしたことから、本会では、5月1日から10月31日までをクールビズ期間とし、この期間内に本会が主催する各種会議、行事等については、軽装（上着・ネクタイの着用の省略）でのご出席・ご参加で結構でございますので、適宜ご対応のほどよろしくお願いいたします。

なお、このクールビズ期間内は、本会役職員につきましても、基本的に軽装による執務とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（平成29年分）

平成29年3月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	1	(1) 4	1	(1) 6	8	132
小松監督署	1	(2) 4		(2) 5	7	41
七尾監督署	1	(3) 4	1	(3) 6	5	32
穴水監督署	1			1	1	6
計	4	(6) 12	2	(6) 18	21	211
前年同期	6	(4) 12	3	(4) 21	21	185

()内は木建工事 内は死亡者数

平成28年度 建設工事受注高調（元請）

民 間

（単位100万円）

	土 木			建 築			計		
	28年度	27年度	%	28年度	27年度	%	28年度	27年度	%
1月分	364	233	156.2%	1,145	617	185.6%	1,509	850	177.5%
2月分	385	224	171.9%	941	3,532	26.6%	1,326	3,756	35.3%
3月分	762	232	328.4%	7,298	4,289	170.2%	8,060	4,521	178.3%
年度累計	4,612	2,947	156.5%	21,470	26,900	79.8%	26,082	29,847	87.4%
26年度累計		3,689	125.0%		20,176	106.4%		23,865	109.3%
25年度累計		1,893	243.6%		19,163	112.0%		21,056	123.9%

官 公 庁

	土 木			建 築			計		
	28年度	27年度	%	28年度	27年度	%	28年度	27年度	%
1月分	3,325	1,972	168.6%	191	250	76.4%	3,516	2,222	158.2%
2月分	5,485	2,085	263.1%	591	562	105.2%	6,076	2,647	229.5%
3月分	11,100	14,202	78.2%	1,243	616	201.8%	12,343	14,818	83.3%
年度累計	46,734	36,994	126.3%	11,551	13,518	85.4%	58,285	50,512	115.4%
26年度累計		43,723	106.9%		18,432	62.7%		62,155	93.8%
25年度累計		49,174	95.0%		12,120	95.3%		61,294	95.1%

合 計（民間+官公庁）

	28年度	27年度	%		28年度	27年度	%
1月分	5,025	3,072	163.6%	年度累計	84,367	80,359	105.0%
2月分	7,402	6,403	115.6%	26年度累計		86,020	98.1%
3月分	20,403	19,339	105.5%	25年度累計		82,350	102.4%

■■■ 国土交通省、建設産業人材確保・育成推進協議会 主催 ■■■

平成28年度

「私たちの主張 ~ 未来を創造する建設業 ~」応募作

「これから就職する若者たちへ」

株式会社 豊蔵組 池田 桜

私は現在、建設業の事務管理をしています。現場監督やその現場に従事している職人の事務関係の処理及び管理を行っています。請求書の会計処理や伝票の整理など一般に総務や経理と言われる部です。総務部といわれると会社や現場事務所で多くの時間をパソコンの前で作業するイメージがあると思う方が多いと思います。しかし、建設業の総務部は少し違うところがあります。どんなところか、それは現場と一体で原価管理を行うところなのです。なぜ総務部が原価管理を行う必要があるのかと疑問に感じる方もいると思います。その理由は、総務部と現場が一体で原価管理を行うことで現場ではわからない会計的な処理の考えを現場に取り入れることができます。現場では単価の交渉や施工管理を行い少しでもお客様の要望に応えるように。総務では、その処理を会計的な考えでコスト面の負担を減らすことで作業をよりスムーズに行えるようにします。このように総務部と現場の両方が協力することによって、現場の無駄をなくすことができお客様の要望をより答えられることでより良い施工をすることができます。

私たちの仕事は毎日、毎月が同じような作業が多くやりがいがないのではないかと問われています。しかし、建設業では一つ一つの建築物が違いうように、一つ一つの建築物によって施工方法、金額の大きさ、携わる期間なども変わっていきます。そのため、私たちはその建築物を施工するごとにその建築物に合った方法の会計処理を考え、どうすれば現場の効率が良くなるのかを常に考えています。毎日が勉強、毎日が新しいことに挑戦することになります。少し難しいように感じますがと

てもやりがいがあります。

また、私たちと現場が一体になって一つのものを完成させていくことによって、建築物が完成するたびに自分もこの施工に携わったと、達成感も味わうことができます。この達成感は建設業でしか感じることでできない喜びです。

私たちと現場、どの業界でもこの二つは距離感が遠いように感じる方もいると思います。しかし、建設業では私たちと現場が一体になって一つの建築物を完成させます。そのため私たちが現場と一番近い存在になります。建築物を施工するという一つの目標に向かって全社員が協力することで一体感も生まれます。

これから就職する人でどこの業界、職種を決めていない方、事務系に就きたいと考えている方、ぜひ建設業界に挑戦してみたいかと思いますが、建設業界は、現場監督、総務部、営業部など全社員が建築物を施工するという一つの目標に向かっていますので、一体感が一番強い業界です。働く事は苦しんだりしんどかったりすると思います。しかし、この業界では、誰もそのような人を見捨てません。お互いがお互いを助け合っ一体感をもって一つの目標に向かって進んでいきますので、働く事が楽しいものに変化するはずですよ。

現在、建設業界に関わりがなくどのような仕事をしているのかもわからないという人は一度企業説明会やインターシップに参加してみたいかと思いますが、自分の知らない業界を知ることができ、就職活動の視野も広がると思います。

そして、他の業界にはない建設業界の魅力に気づくはずですよ。是非一度考えみてください。

会員消息

今回届け出があったのは次の3件でした。

変更

会社名	変更前	変更後	変更年月日
	代表者	代表者	
(株)杉本工務店	杉本 茂	小林 俊幸	平成29年3月30日
前多産業(株)	片山 久雄	戸部 知明	平成29年4月11日
(株)向出組	山川 正行	向出 剛一	平成29年3月27日

なお、変更があった時点で届出頂くようお願い致します。

県協会からのお知らせ

平成29年5月行事予定

- 5月 2日(火) 正副会長会議
石川県土木施工管理技士会 正副会長会議
- 6日(土) 白山比咩神社 例大祭 (白山比咩神社)
- 8日(月) 協会 監事会
組合 監事会
- 9日(火) 高等学校就職問題連絡協議会 (石川県庁)
- 10日(水) 青年委員会 (金沢市)
石川県土木施工管理技士会 監事会
- 11日(木) 1級土木施工管理技術検定試験(学科)受験準備
講習
中小企業団体中央会 役員会
(石川県地場産業振興センター新館)
石川労働局職業安定課打合せ
- 15日(月) 現場見学会打合せ会議
- 16日(火) グループウェア導入説明会
(小松能美建設業協会)
グループウェア導入説明会 (加賀建設業協会)
石川県土木施工管理技士会 役員会
(ホテル日航金沢)
- 17日(水) グループウェア導入説明会
(白山・石川建設業協会)
グループウェア導入説明会
(河北郡市土建協同組合)
1級土木施工管理技術検定試験(学科)受験準備
講習
建災防 理事会
組合 理事会
協会 理事会
- 18日(木) 石川県産業教育振興会 第1回理事会及び総会
(石川県庁)
三県協会専務・事務局長会議 (福井)
- 19日(金) 石川県暴力追放センター 評議会
(石川県警本部)
全建協連 第42回通常総会
(東京 東海大学校友会館)
- 22日(月) 会報編集委員会
土木委員会 正副委員長会議

- 23日(火) ICT活用工事講習会
北陸地方建設副産物対策連絡協議会
(新潟市 北陸地方整備局)
広報・研修委員会 企画部会
- 24日(水) 1級土木施工管理技術検定試験(学科)受験準備
講習
土地改良委員会 役員会
- 25日(木) 情報共有システム講習会(七尾鹿島建設業協会)
東日本建設業保証 取締役会
(東京 浜離宮建設プラザ)
石川県建設業厚生年金基金 代議員会
- 26日(金) 事務局打合せ
石川県建築士事務所協会 定時総会
(ANAホリデイ・イン金沢スカイ)
- 29日(月) 建災防 総会
組合 総会
協会 総会
不正軽油撲滅対策協議会 総会 (石川県庁)
- 30日(火) 全国技士会連合会 総会・表彰式
(東京 アルカディア市ヶ谷)
全建 理事会・総会 (東京 経団連会館)
- 31日(水) 情報共有システム講習会 (鳳輪建設業協会)
1級土木施工管理技術検定試験(学科)受験準備
講習

平成29年6月以降の行事予定

- 6月 1日(木) 測量コンテスト(予備日:2日)
(奥卯辰山健民公園)
- 2日(金) 正副会長会議
常任理事会
グループウェア導入説明会
- 5日(月) 1級土木施工管理技術検定試験(学科)受験準備
講習
東日本建設業保証(株)本社ビル竣工式
(東京 新本社ビル)
- 6日(火) 建産連 正副会長会議

- 6月 7日(水) 建産連 監事会
石川県土木施工管理技士会 総会・講演会
(石川県地場産業振興センター)
- 8日(木) 建産連 理事会・総会
土木委員会 全体会議
(ANAホリデイ・イン金沢スカイ)
- 10日(土) 全国「みどりの愛護」のつどい
(本多の森ホール)
- 14日(水) ICT講習会 (鳳輪建設業協会)
- 15日(木) グループウェア導入説明会 (鳳輪建設業協会)
グループウェア導入説明会 (珠洲建設業協会)
- 16日(金) 金沢港振興協会 通常理事会
(金沢ニューグランドホテル)
グループウェア導入説明会
(七尾鹿島建設業協会)
グループウェア導入説明会
(羽咋郡市建設業協会)
- 20日(火) 全建 経営委員会 (東京 東京建設会館)
- 21日(水) 広報・研修委員会 (白山市)
- 22日(木) 東日本建設業保証 株主総会・取締役会
(東京 浜離宮建設プラザ)
- 23日(金) 全建 理事会 (東京 東京建設会館)
建退共 運営委員会
(東京 AP東京八重洲通り)
石川県技士会 JCM セミナー (DVD 講習会)
- 26日(月) 全国建産連 総会
- 27日(火) 全建協連 専務理事・事務局長会議
(東京 東海大学校友会館)
- 29日(木) ICTフェア(～30日)

- 7月 3日(月) 正副会長会議
5日(水) 21世紀住まいづくり協議会 総会
(石川県地場産業振興センター)
- 12日(水) 石川商工中金会 理事会 (ホテル日航金沢)
- 14日(金) 全建 総合企画委員会 (東京 東京建設会館)
- 19日(水) 北陸地方整備局との意見交換会(前期) 予定
- 20日(木) 全建 社会貢献活動月間中央行事
(東京 経団連会館)
- 21日(金) 石川県技士会 JCM セミナー (DVD 講習会)
(県立生涯学習センター能登分室)
- 8月 3日(木) 正副会長会議
常任理事会
- 22日(火) 全国建産連 総務企画委員会
(東京 建設業振興基金)
- 9月21日(木) 全建 理事会・協議員会
(東京 東京プリンスホテル)
- 27日(水) 全国建産連 全国会長会議 (京都府)
- 28日(木) 東日本建設業保証 取締役会(東京 本社ビル)

「協会報」への随筆等投稿(お願い)

- 随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚(1,200字以上)
投稿の期日 毎月25日頃(翌月号の編集締切り)
協会報の発行 毎月1日発行
(毎月10日前後納入、会員送付)
謝礼 投稿頂いた記事について薄謝(図書券)贈呈

(注) お問い合わせは、
(一社)石川県建設業協会事務局広報担当
TEL 076-242-1161(代)内線40番

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》

- 5月16日(火) 青年委員会：情報発信セクション
22日(月) 定時総会
23日(火) 青年委員会：技術防災セクション
26日(金) 土木部会：市幹部職員との意見交換会
28日(日) クリーンビーチいしかわinかなざわ

(一社)加賀建設業協会

《行事予定》

- 5月10日(水) 協会・組合 定時総会
16日(火) 建災防加賀分会 会計監査
24日(水) 献血奉仕活動
31日(水) 建災防加賀分会 役員会

《お知らせ》

- 6月 7日(水) 監理技術者講習 開催
14日(水) 建災防加賀分会 総会 開催

(一社)小松能美建設業協会

《行事予定》

- 5月 3日(水) 「はたらくるまがやってくる」イベント協力
9日(火) 定時総会
19日(金) 新幹線工事現場見学会
25日(木) 監理技術者講習
31日(水) 道路アドプト活動

(一社)白山・石川建設業協会

《行事予定》

- 5月12日(金) 協会定時総会
16日(火) 白山市建築関係要望
22日(月) 青年委員会
26日(金) 先進地域視察研修(青年委員会)(～27日)

河北郡市土建協同組合

《行事予定》

- 5月11日(木) 第52回総会提出議題審議
県央土木総合事務所入札制度説明会
17日(水) グループウェア説明会
19日(金) 第52回通常総会

(一社)羽咋都市建設業協会

《行事予定》

- 5月26日(金) 定時総会

(一社)七尾鹿島建設業協会

《行事予定》

- 5月10日(水) 監事会
11日(木) 理事会
18日(木) 市議会産業建設委員会との意見交換会
19日(金) 通常総会
25日(木) 情報共有システム講習会

《お知らせ》

- 6月 8日(木) 七鹿親睦ゴルフコンペ
30日(金) 安全大会

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》

- 5月10日(水) 鳳輪協会「定時総会」、建災防鳳輪分会「定時総会」
19日(金) 奥能登土木委員会 監事会、役員会、通常総会
31日(水) 情報共有システムを用いた電子納品講習会
「CPDS」(~6月1日)

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》

- 5月10日(水) 定例土木部会
12日(金) (一社)珠洲建設業協会 定時総会
建災防石川支部 珠洲分会 通常総会
19日(金) 奥能登土木委員会 会計監査
奥能登土木委員会 理事会・通常総会
31日(水) 情報共有システムを用いた電子納品講習会
(鳳輪建設業協会と合同)(~6月1日)

関係機関からのお知らせ

技能検定受験料減免に係る周知用リーフレットについて

厚生労働省職業能力開発局能力評価職業能力検定班

平成29年度後期より、若者の技能検定受験手数料が減額されることに伴いリーフレットを作成しましたので活用ください。

○技能検定制度について

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/shokugyououryoku/ability_skill/ginoukentei/index.html

「人材育成支援策」に係るリーフレットについて

厚生労働省職業能力開発局総務課企画法令係

昨年11月の職業能力開発促進月間の際「人材育成支援策」のご案内を送付いたしましたが、今般最新版が完成いたしましたので送付させていただきます。

○厚生労働省リーフレット「人材育成支援策」のご案内

http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11800000-Shokugyououryokukaihatsukyoku/jinzai-ikusei_5.pdf

中小企業設備導入支援設備貸与制度のお知らせ

(公財)石川県産業創出支援機構

今年度より「人手不足に対応した生産性向上分」として0.25%の利子助成が石川県より新設されました。さらに平成28年度より全市町で利子助成が行われることになりましたので、設備導入された企業に対して、年2.75%の割賦損料の内、県・市町をあわせると実質割賦損料負担0%から(地域によって異なります)の設備投資が可能となります。充実した利子助成により実質割賦損料負担の軽減を図るだけでなく、ISICOのワンストップサービスによる経営全般の支援にて設備投資を全面サポートいたします。

○平成29年度 中小企業設備導入支援制度のご案内

<http://www.isico.or.jp>

○お問合わせ先

(公財)石川県産業創出支援機構 経営支援部 設備支援課 TEL 076 267 1174(直通)